

赤色
レーザープレゼンター
ELP-RL07PBK

ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム 赤色レーザープレゼンター「ELP-RL07PBK」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

このマニュアルでは「ELP-RL07PBK」の操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。

*このマニュアルでは一部の表記を除いて「ELP-RL07PBK」を「本製品」と表記しています。

安全にお使いいただくために

■絵表示の意味

警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えることがあります。

○	「してはいけない」ことを示します。
!	「しなければならないこと」を示します。
!	「注意していただきたいこと」を記載しています。「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。
!	けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

警告	レーザー光をのぞきこまないでください。
○	レーザー光を人に向けてください。
○	お子様に使用させないでください。
○	お子様の手の届かない場所に保管してください。
!	本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットを取り外して、本製品から電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

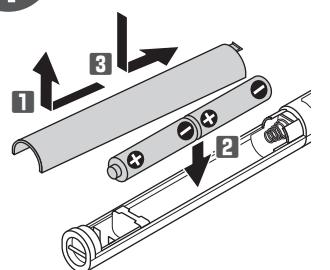
電池について	注意
!	本製品には単4形アルカリ乾電池、単4形マンガン乾電池、または単4形ニッケル水素2次電池を使用してください。
○	本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

警告	お手入れのしかた
!	本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。
!	シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。
ワイヤレス(無線)についての注意事項	
!	本製品は2.4GHz帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式にはGFSK方式を採用し、与干渉距離は10mです。2.4GHz帯は、医療機器やBluetooth® IEEE802.11b /11g/11n規格の無線LAN機器などでも使用されています。
!	●本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。
!	●万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。
*	「他の無線局」とは、本製品と同じ2.4GHz帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

警告	電池を外さないでください。
!	万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、本製品から電池を取り出してください。その後で、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
!	本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。
!	万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、本製品から電池を取り出してください。その後で、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
!	本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因になります。
!	故障時の保証の対象外になります。
!	本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。
!	レシーバーユニットはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。
注意	電波干渉の原因になります。
!	本製品は室内または屋内用です。湿気や水蒸気の多い場所、極端な温度条件下や急激な温度変化のある場所でのご使用や保管はしないでください。故障や動作不良の原因になります。
!	本製品を次のようないくつかの場所に置かないでください。
●	日中の自動車内、直射日光のあたるところ
●	暖房器具の周辺など高温になるところ
●	多湿なところ、結露をおこすところ
●	平坦でないところ、振動が発生するところ
●	マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
●	ほこりの多いところ
パッケージ内容の確認	
!	本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸氣、汗なども故障の原因になります。
●	液晶等の画面上では、レーザー光は見えにくくなります。
●	本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
●	1ヶ月以上本製品を使用しない場合は、レシーバーユニットをパソコンから取り外してください。
●	本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。
電池について	注意
!	本製品には単4形アルカリ乾電池、単4形マンガン乾電池、または単4形ニッケル水素2次電池を使用してください。
○	本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

レーザープレゼンターの使用方法

Step 1 電池を入れる



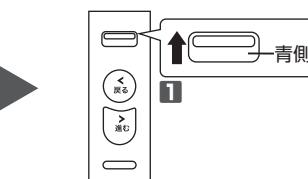
1 電池カバーを取り外します。

2 電池を入れます。

- 種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。
- 電池のプラス(+)とマイナス(-)の向きを正しく入れてください。

3 電池カバーを元通りに取り付けます。

Step 2 電源をオンにする



1 電源スイッチをONの位置(青側)にスライドさせます。

LEDランプが一定時間赤色に点灯します。

*電池残量が少ないとときは、一定時間赤色に点滅します。

レーザーポインター機能はこの状態で使用できます。

2 スライド操作機能を使用する場合は、続いて「STEP 3 パソコンに接続する」に進んでください。

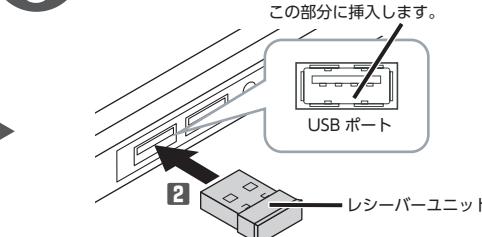


省電力モードについて

電池の消耗を抑えるため、電源スイッチがONの状態で操作せずに一定時間経過すると、自動的に省電力モードに移行します。本製品を動かすと省電力モードから復帰します。

*省電力モードから復帰後2~3秒間はプレゼンター操作が不安定になる場合があります。

Step 3 パソコンに接続する



1 パソコンを起動します。

パソコンを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。

2 レシーバーユニットをパソコンのUSBポートに挿入します。

USBポートはどのポートでも使用できます。

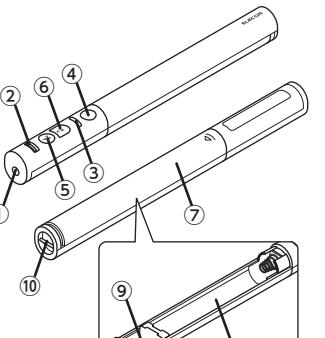
- コネクターの向きと挿入場所を十分に確認してください。
- 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクターの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクターが破損したり、けがをする恐れがあります。
- USBコネクターの端子部には触れないでください。

3 ドライバーが自動的にインストールされ、スライド操作機能が使用できるようになります。

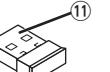
Macintoshで、「キーボード設定アシスタント」画面が表示された場合は、画面で指示されている操作を行わずに、クローズボタンをクリックして、画面を閉じてください。

各部の名称とはたらき

■レーザープレゼンター本体



■レシーバーユニット



① レーザー光照射口

ここからレーザー光を照射します。

*レーザー光出力口を直接見ると目を痛めることができますので注意してください。

② 電源スイッチ

レーザープレゼンター本体の電源を入(青側) / 切します。

③ LEDランプ

●電池の交換時期をお知らせします。

*電源を入れたとき、電池残量が十分あれば一定時間赤色で点灯します。使用中に電池残量が少なくなると、一定時間赤く点滅します。

●レーザー光を照射しているときのみ、赤色で点灯します。

④ レーザー照射ボタン

レーザー光を照射します。

⑤ スライド戻るボタン

スライドショーのページ戻しに使用します。

⑥ スライド進むボタン

スライドショーのページ送りに使用します。

⑦ 電池カバー

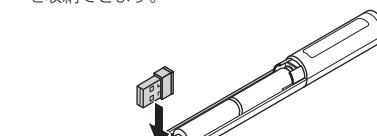
このカバーを取り外して、電池およびレシーバーユニットを入れます。

⑧ 電池収納部

電池を収納します。

⑨ レシーバーユニット収納部

スライド操作機能を使用しないとき、レシーバーユニットを収納できます。



⑩ ストラップホール

お好みのストラップを取り付けます。

*本製品にはストラップは付属しておりません。

⑪ USBコネクター(オス)

パソコンのUSBポートに接続します。

レシーバーユニットを取り外す場合

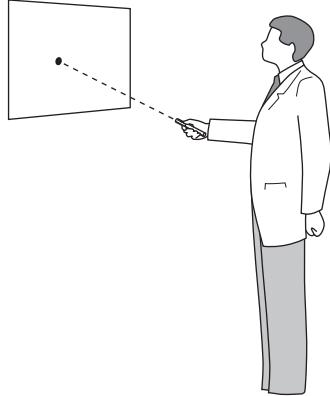
本製品はホットプラグに対応しています。パソコンが起動した状態でもレシーバーユニットを取り外すことができます。

本製品を使用する

ご使用の前に電源スイッチをON(青側)にしてください。また、ご使用後は電源スイッチを必ずOFFにしてください。
電源スイッチをOFFにするとすべての機能が使用できなくなります。

レーザーポインターを使用する

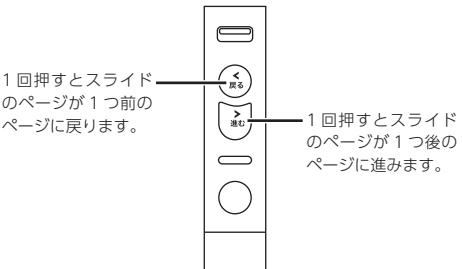
1 レーザー光を表示したい方向にレーザー光照射口を向け、レーザー照射ボタンを押します。



① • レーザー照射ボタンを強い力で無理に押さないでください。故障の原因となります。

スライド操作機能を使用する

パソコンで、PowerPoint(Windows®)やKeynote(Macintosh)を起動しているときに以下の操作ができます。



1回押すとスライド
のページが1つ前の
ページに戻ります。

1回押すとスライド
のページが1つ後の
ページに進みます。

トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■ レーザー光が不出力されない

→ 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「Step1 電池を入れる」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。
• 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。

■ 本製品を操作してもスライドショーが切り替わらない

→ スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、本製品の動作が安定するところまでレシーバーユニットを本製品に近づけてください。

→ レシーバーユニットがパソコン本体などのUSBポートに正しく接続されていない可能性があります。一度レシーバーユニットをUSBポートから取り外して、接続し直してください。

→ レシーバーユニットと本製品の距離が離れているか、レシーバーユニットが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。レシーバーユニットの位置を調整するなどしてください。

本製品の動作範囲は、レシーバーユニットと本製品が半径10m以内です。使用環境によっては、約10mの範囲内でもマウスが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、本製品をレシーバーユニットに近づけてください。

→ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器とともに使用すると、電波が干渉する可能性があります。

他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。

(本製品同士ではチャンネル自動回避機能が動作します。)

→ 電池の残量が少くなると動作が不安定になります。「Step1 電池を入れる」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。

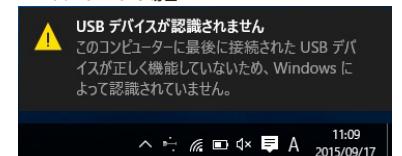
• 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。

※ 本製品を使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

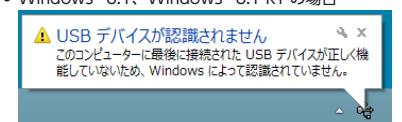
■ 本製品が正常に認識されない、動作しない

→ レシーバーユニットを一度USBポートから抜き、接続しなおしてください。それでも正しく認識されず、以下のようなメッセージが表示された場合は、一度パソコンをシャットダウンし、レシーバーユニットを別のUSBポートに挿し変えてからパソコンを起動してください。

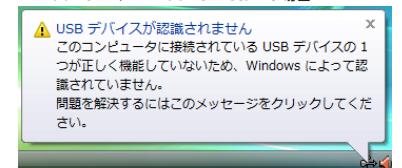
• Windows® 10の場合



• Windows® 8.1、Windows® 8.1 RTの場合



• Windows® 7、Windows Vista® の場合



改善しない場合は、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターへご連絡ください。

基本仕様

製品名	赤色レーザープレゼンター
製品型番	ELP-RLO7PBK
発光部	可視光半導体レーザー
波長	650 nm(赤色光)
最大出力	最大 1mW(クラス 2)
表示形状	ドット(Φ約 5 mm)
レーザー到達距離	約 100 m(夜間使用時)
ボタン数	3
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK 方式
電波到達距離	非磁性体(木の机など): 約 10 m 磁性体(鉄の机など): 約 3 m ※弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
対応インターフェイス	USB
外形寸法	レーザープレゼンター本体 約 W 15.2 × D 175.3 × H 19.6 mm レシーバーユニット 約 W 15.0 mm × D 18.0 mm × H 6.0 mm
質量	レーザープレゼンター本体: 約 22 g(電池含まず) レシーバーユニット: 約 2 g
動作温度 / 湿度	0°C ~ 40°C / ~ 80%RH(ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10°C ~ 50°C / ~ 80%RH(ただし結露なきこと)
対応 OS	Windows® 10, Windows® 8.1, Windows® 7, Windows Vista®, Windows® XP, Macintosh OS X 10.11 (各 OS の最新バージョンへのアップデートや、サービスパックのインストールが必要になる場合があります。)
対応電池	単 4形アルカリ乾電池、単 4形マンガン乾電池、単 4形ニッケル水素 2次電池
動作時間	レーザー連続使用: 約 40 時間
安全規格認証	PSC, TELEC
使用可能地域	日本

※本製品は消費生活用製品安全法適合品です。
また、電波法に準拠しています。

保証規定

■ 保証内容

1.弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■ 無償保証範囲

- 2.以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
 - (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■ 修理

- 3.修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただきか、弊社修理センターへご送付ください。
- 4.弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認ができる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 5.同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
- 6.有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
- 7.記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■ 免責事項

- 8.本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 9.本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■ 有効範囲

- 10.この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 11.本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】

www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAXによるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL : 0570-084-465
FAX : 0570-050-012

[受付時間]
9:00 ~ 19:00
年中無休

各種機器との設定方法は えれさぽで検索！

サポートポータル ELECOM SUPPORT
各種機器との
設定方法を
紹介しています！

Q えれさぽ 検索

本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていただきます。

保証書について

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。

キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

切り取った保証書をこちらに糊やテープ等で貼り付けて保管してください。

赤色レーザープレゼンター

ELP-RLO7PBK

ユーザーズマニュアル

2016年6月20日 第1版

エレコム株式会社

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略資本または役務に該当するもの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- Windows, Windows Vista, Microsoft PowerPoint は Microsoft の企業グループの商標です。
- Mac OS, Macintosh, Keynote は米国 Apple Inc. の商標または登録商標です。
- その他記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。